

大学日语四级仿真试题

主编 刘喜本 刘旭宝



西南交通大学出版社

大学日语四级仿真试题

刘喜本 刘旭宝 主编

西南交通大学出版社

大学英语四级仿真试题

主编 刘喜泰 刘旭宝

*

西南交通大学出版社出版发行

(成都二环路北一段610031)

西南交通大学印刷厂印刷

*

开本:787×1092 1/16 印张:12.5

字数:301千字 印数:4001—5000册

1996年3月第1版 1996年9月第2次印刷

ISBN 7-81022-913-3/H·050

定价:12.50元

主编 刘喜本 刘旭宝

编者 (按姓氏笔画排序)

卜庆霞	包 燕	刘旭宝
刘喜本	李 晶	孟 德
高 娃	张 敏	程放明

编者的话

一年一度的大学日语四级考试是目前检验大学日语教学水平和成果的唯一手段,因此,普遍受到全国大学日语教师和学生的重视。如何提高大学日语的教学质量,增强学生的日语语言应用能力,提高四级的通过率和优秀率,便成了大学日语教学中的核心问题。我们愿和同行们共同努力,为提高大学日语教学水平,做点有益尝试,为此编写了本套大学日语四级模拟试题集。

本套模拟试题集是以《大学日语教学大纲》为依据,按《大学日语四级考试大纲》(DNS-4)规定的范围和样题,并总结了几年的教学实践经验而编写的,针对性极强的应试良友。此书未正式出版前,已经在部分高校试用。实践证明,对提高学生的日语语言应用能力和应试能力大有裨益,同时对其他各类日语考试亦颇有帮助。

本书共编入十套模拟试题,并附有答案和录音文字内容,另配有录音磁带,无论是课堂教学或学生自学均很方便。

按照考试大纲规定,每套试题应在120分钟内完成,选择题为90分钟,作文为30分钟。建议在作试题前不要参考答案和录音文字内容,否则不便检验应试成绩。

囿于编者水平有限,书中难免出现错误或不当之处,敬请读者不吝赐教。

此书听力部分配有录音磁带,需要者请与主编刘旭宝联系(地址:四川·成都 西南交通大学外语系 邮编:610031)

编者

1996年3月

目次

大学日本語模擬テスト(一).....	1
大学日本語模擬テスト(二).....	17
大学日本語模擬テスト(三).....	32
大学日本語模擬テスト(四).....	48
大学日本語模擬テスト(五).....	64
大学日本語模擬テスト(六).....	80
大学日本語模擬テスト(七).....	96
大学日本語模擬テスト(八).....	112
大学日本語模擬テスト(九).....	128
大学日本語模擬テスト(十).....	144
大学日本語模擬テストの正解.....	159
聴解部分のテープの内容.....	166

大学日本語四級模擬テスト(一)

I. 聴解

(20 分間)

聴解試験はすべて録音されたテープを聞きながら行われます。

一、次の短い会話を聞きなさい。答えは選択肢 A、B、C、Dの中から最も適切なものを一つ選び、解答用紙のその記号に印をつけなさい。

問題例

テープの内容

女: きょうもまた残業ですか。

男: いえ、きょうはこの仕事が終わったら帰ります。友達と食事の約束がありますから。

問: 男の人はどういうことを言っていますか。

- [A] よく残業するが、きょうはしない。
- [B] あまり残業しないが、きょうはする。
- [C] よく残業するのできょうもする。
- [D] あまり残業しないのできょうもしない。

それでは聴解試験を始めます。

1. [A] まだ飲んでいないから効くかどうかわからない。
[B] 効かない。
[C] 効かないそうだ。
[D] よく効くそうだ。
2. [A] 帽子をかぶって、赤いワンピースを着ている。
[B] 眼鏡をかけて、黒いブラウスを着ている。
[C] スカートをはいて、スーツを着ている。
[D] 帽子をかぶって、黒いブラウスを着ている。
3. [A] 母
[B] 妹
[C] いとこ
[D] 弟

4. [A] 物の名前
[B] 物の値段
[C] 物の使い方
[D] 物の長さ
5. [A] 男の人と女の人
[B] 男の人と杉本さん
[C] 女の人と杉本さん
[D] 杉本さん一人だけ
6. [A] 10分
[B] 15分
[C] 20分
[D] 30分
7. [A] いいえ、予定がない。
[B] いいえ、行けない。
[C] いいえ、映画を見たくない。
[D] いいえ、どういたしまして。
8. [A] 本屋
[B] 図書館
[C] 教室
[D] 体育館
9. [A] 新聞はぜんぜん読みません。
[B] テレビはたまに見ます。
[C] ラジオはめったに聞きません。
[D] ラジオはあまり聞きませんが、テレビはよく見ます。
10. [A] 一番ホーム
[B] 二番ホーム
[C] 三番ホーム
[D] 四番ホーム

二、次の内容1、2、3を聞きなさい。それから順に問題11～20まで答えなさい。
答えは選択肢A、B、C、Dの中から最も適切なものを一つ選び、解答用紙のその記号に印をつけなさい。

内容1

11. [A] 明日
[B] 明後日

[C] 来週

[D] 本週

12. [A] 本を借りること

[B] 本を渡すこと

[C] 本を買うこと

[D] 本を返すこと

13. [A] 本を貸してくれること

[B] 本を返すこと

[C] 本を渡すこと

[D] 本を買うこと

内容2

14. [A] 9月1日

[B] 9月2日

[C] 9月3日

[D] 9月4日

15. [A] 9時から5時まで

[B] 10時から4時まで

[C] 10時から12時まで

[D] 8時から4時まで

16. [A] 一階

[B] 二階

[C] 三階

[D] 四階

17. [A] 950円

[B] 850円

[C] 750円

[D] 650円

内容3

18. [A] 人口が多いから

[B] にぎやかではないから

[C] 大学がないから

[D] 働く所がないから

19. [A] 中学校を卒業した時

- [B] 高校を卒業した時
 - [C] 大学を卒業した時
 - [D] 専門学校を卒業した時
20. [A] 風景がきれいなことで
- [B] 雪が多いことで
 - [C] 蜜柑がおいしいことで
 - [D] 雨が多いことで

II. 文字と語彙

(15 分間)

一、下の文の _____ のある漢字の読み方、又は文の _____ に入れる外来語はそれぞれ選択肢 A、B、C、Dの中から最も適切なものを一つ選び、解答用紙のその記号に印をつけなさい。

B 21. 起床して体を動かす。B

- [A] きそ
- [B] きしょ
- [C] きそう
- [D] きしょう

D 22. 手足が凍えて仕事ができない。

- [A] こ
- [B] こお
- [C] こと
- [D] こえ

B 23. 彼の住所は不明だ。

- [A] じゅしょ
- [B] じゅうしょ
- [C] じゅしょう
- [D] じゅうしょう

A 24. 窮屈な感じを与えます。

- [A] きゅうくつ
- [B] きょうく
- [C] きょうくつ
- [D] きゅうく

C 25. 散らかっている物を引き出しに突込む。

- [A] ひっこむ
- [B] ひきごむ
- [C] つっこむ
- [D] つきごむ

A 26. 心から敵を憎む。

- [A] にく
- [B] くや
- [C] うら
- [D] この

A 27. 国に災害を補償してもらおう。

- [A] ほしょう [B] ほうしょう
[C] ほしょう [D] ほじょう

28. 風が穏やかに吹いている。

- [A] すみ [B] おだ
[C] なご [D] ささ

29. 彼の趣味は偏りすぎる。

- [A] たよ [B] たかよ
[C] かよ [D] かたよ

30. 話はそこで した。

- [A] ストップ [B] ストーブ
[C] ストーブ [D] ストップ

二、下の文の下線をつけたことばの二重線のある部分は、どのような漢字を書くか、答えは選択肢 A、B、C、Dの中から同じ漢字が使われるものを一つ選び、解答用紙のその記号に印をつけなさい。

31. 伝染病の予防にしゅりよくをそそぐ。

- [A] 私は革命のかしゆが好きです。
[B] この小説のしゆだいは「人のしあわせ」です。
[C] 母のしゆみはししゅうです。
[D] 学校生活にしゆざいした小説。

32. ちゃんとしたふくそうをした青年。

- [A] かぜぐすりのふくさようで、じんましんが出た。
[B] 子供たちはこうふくに生活している。
[C] 田中さんはいつも茶色のようふくを着ています。
[D] 病気がなおって、ふくがくした。

33. それはほうがいの成功です。

- [A] 人間のよくほうは限りがない。
[B] 年のおわりに、一年間の苦勞を忘れるためにほうねんかいを開く。
[C] 外国とのほうえきを広げる。
[D] 純子さんはほうせきこうじょうで働いています。

34. 自分の考えをしゅちようする。

- [A] 先生は上海へしゅちようしました。
[B] これは耐熱で、ちようきの使用にたえられる。

- [C] 条約にちょういんした。
 [D] 親切はかれのちょうしょです。

35. 侵略戦争にははんたいする。

- [A] 10のはんぶんは5である。
 [B] こんなにひはんを受けるとは思わなかった。
 [C] 物事を公正にはんだんすることは難しいことだ。
 [D] 彼は上官の命令にははんこうしなかった。

三、下の文の _____ に入れることばは選択肢 A、B、C、Dの中から最も適切なものを一つ選び、解答用紙のその記号に印をつけなさい。

36. 靴が _____ から履けません。

- [A] 窮屈だ [B] 緊張だ
 [C] 細い [D] 狭い

37. 教育的 _____ から見れば好ましくない。

- [A] 見解 [B] 見当
 [C] 見地 [D] 見物

38. せっかくいらっしゃったのに、留守をして _____ だ。

- [A] 気短 [B] 気の毒
 [C] 気まぐれ [D] 気違い

39. _____ 詰まったスケジュール。

- [A] ぎっしり 滞りの [B] きらり
 [C] しきりに 滞りの [D] すっきり ふやふや

40. その本を郵便で _____ ください。

- [A] 寄って [B] 寄付して
 [C] 寄りかかって [D] 送って おんれん

41. _____、今日はあなたにお願いがあって来たのです。

- [A] 実 [B] 実は
 [C] 実に [D] 事実

42. いい考えを _____ たら教えてください。

- [A] 思っ [B] 思いつい
 [C] 思い切っ [D] 思いなおし

43. _____ 存じませんで失礼しました。

- [A] 一向に ...ない [B] 一齐に ^皆 ~~皆~~
 [C] 一点 [D] いっそ ^又

44. 彼はひどい風邪なので、今日は _____ 来ないでしょう。

- [A] 大分 [B] 随分
 [C] 多分 ^{たぶん} [D] 大部分

45. _____ のところで待っていますね。

- [A] いつも ^{いつも} [B] いつまで
 [C] いつでも [D] いつまでも ^{いつでも}

46. 私はあの人の成功が _____ です。

- [A] たくましい [B] すさまじい
 [C] いさましい [D] うらやましい

47. _____ 勉強していたので、ついに栄冠をかちえました。

- [A] こっそり [B] ぐっすり
 [C] こつこつ ^{コツコツ} [D] ぐっと

48. _____ 雨が降りそうだから、早く帰ろう。

- [A] いまにも ^{今も} [B] いまさら
 [C] いまだ [D] 今まで

49. 工事が _____ 的に始まった。

- [A] 格別 [B] 特別
 [C] 本格 [D] 特種

50. 工事のため、来月 _____ 使えなくなります。

- [A] 以下 [B] 後
 [C] 以降 [D] 以来

Ⅲ. 文法と構文

(15 分間)

下の文の _____ に入れることばを選択肢 A、B、C、Dの中から最も適切なもの
を一つ選び、解答用紙のその記号に印をつけなさい。

51. この箱に何が入って _____ か。

- [A] いる [B] おる
 [C] ある [D] みる

箱の中に入っている
 箱の中に入れておる

52. このナイフはよく切れ_____です。

- [A] よう [B] そう
[C] らしい [D] みたい

53. 雨天なのに彼は傘も持た_____出ていった。

- [A] なく [B] なくて
[C] ないで [D] なしに

54. _____そんなにたくさん食う者はなかろう。

- [A] まさしく [B] 必ず
[C] 決して [D] まさか *たぶん*

55. 山田さんは50歳の_____には、若く見えます。

- [A] わり [B] ばかり
[C] かり [D] だけに

56. ちょっと_____、東京駅へは、どう行けばよろしいでしょうか。

- [A] お聞きになりますが [B] うかがいますが
[C] 聞かれますが [C] おうかがいですが

▷ 57. _____見もしないで買ってしまった。

- [A] 何でも [B] 何の
[C] 何にも [D] 何も

58. もしかすると明日は雨_____。

- [A] かもしれない [B] とはかぎらない
[C] かしらない [D] とは思えない

59. おたよりを_____ました。

- [A] 拝見し [B] ごらんになり
[C] 御拝見致し [D] お見になり

60. いくら飲めないと言っても、一杯_____飲めるだろう。

- [A] ぐらい [B] まで
[C] ほど [D] も

61. どうぞ御心配_____ないでください。

- [A] され [B] なさら

[C] 致され [D] になれ

62. おやじは四十歳 _____ なくなりました。

- [A] に [B] まで
[C] で [D] を

63. 今日の仕事は5時 _____ も終わらなかった。

- [A] で [B] までで
[C] までに [D] まで

64. 喫煙のくせがついた人にタバコを _____ ことは難しいです

- [A] やめる [B] やめられる
[C] やめさせる [D] やめてもらう

65. 雨がやむ _____ 待つことにしましょう。

- [A] まで [B] うち
[C] あと [D] に

66. 私が合図しますから、_____ 皆さん、拍手してください。

- [A] そこで [B] ですから
[C] それで [D] その後

67. 学生である _____、勉強をまず第一に考えなければならない。

- [A] からといって [B] には
[C] からして [D] からは

68. 最近、少し _____ 太ってきて困まります。

- [A] ずつ [B] ぐらい
[C] だけ [D] ほど

69. 買物に行 _____、私も連れて行ってください。

- [A] くら [B] ったら
[C] けば [D] くと

70. 南国育ちの私にとって、北国の冬は寒い _____。

- [A] という事はない [B] いうまでもない
[C] といったらない [D] と言いきらない

IV. 読解

(40 分間)

一、下の文章(イ)を読んで、71～77の問いに、文章(ロ)を読んで78～90の問いに、それぞれ答えなさい。答えはそれぞれ選択肢 A、B、C、Dの中から最も適切なものを一つ選び、解答用紙のその符号に印をつけなさい。

文章(イ)

今の女性が理想と考える男性は昔のそれとずいぶん違ってきた。

71

昔はどんなときでも自分を守ってくれるような強い男性が理想で、顔や言葉の優しい男性は女のように言われていた。 73、最近の女性がいいと思っているのは、細くて背

72

が高く、おしゃれで優しい男性なのだそうだ。そこで、男性はいっしょけんめい自分を飾る努力を始めたようだ。中には、男性専門のおしゃれ雑誌を買って、かみの形や着るものを研究する者もいるそうだ。買いたい物があれば、朝早くから店の前に並んで待ったりする。確かにおしゃれな男性がふえるのはいいことだ。 74、右を見ても左を見ても、同じような男性ばかりに見えるのはどうしてなのだろう。同じようなデザインの服、バッグ、同じようなかみのかたち、歩き方、そうなると話まで同じようなことを話しているように見えてしまう。これはテレビやざっしなどがいう「理想」に近くなろうとしすぎて、結局みんなが同じになってしまったためではないだろうか。

昔は、男性の考える「理想の女性」になろうと努力する女性が多かった。もちろんまだ、

(ア)

男性のためにおしゃれをしている女性もいるが、男性がどう考えるかをあまり問題にせず、

(イ)

もっと自由に自分の好きなおしゃれをしている女性の方がふえた。仕事やスポーツ、勉強を

(ウ)

一生懸命やっている女性もふえ、その中には、特別におしゃれをしていないのに、きれ

(エ)

いだなと思わせる女性がいる。中から出てくる何かがその女性をきれいに見せているの

75

だろう。きれいに見せようと外見を大切にしてきた女性が、中身を一生懸命みがき、「外見より中身」と言っていた男性が外見を飾り始めたのは面白いことだ。

76

71. 「それ」は何を指していますか。

[A] 女性

[B] 男性

[C] 「女性…考える男性」

[D] 「どんな時でも…強い男性」

72. 「…とされていた」とあるが、そう言ったのはだれですか。

[A] 女性

[B] 作者

[C] 男性

[D] 読者

73. 73 に入れることばはどれですか。

- [A] ところへ
[C] ところを

- [B] ところで
[D] ところが

74. 74 に入れることばはどれですか。

- [A] しかし
[C] しかも

- [B] すると
[D] それで

75. 「その」は何を指していますか。

- [A] (ア)
[C] (イ)

- [B] (ウ)
[D] (エ)

76. 「中身をみがき」はどういう意味ですか。

- [A] きれいにするためにおしゅれをすること
[B] 健康のために運動をして体を鍛えること
[C] 自分の値打を高めるために努力すること
[D] 膚や顔などを擦ること

77. 文章の内容と合っている文はどれですか。

- [A] 昔は、「中身より外見」と思う男性が多かった。
[B] 昔は、「外見より中身」と思う女性が多かった。
[C] 最近では、「外見より中身」と思う女性が多くなった。
[D] 最近では、「外見より中身」と思う男性が多くなった。

文章(ロ)

昔、イタリア半島の南のシチリア島にシラクサという国があり、ディオニシオスという、たいへん疑い深い王様がいた。正直者のピシアスが、この王様に憎まれて、とうとう首を切られることになった。

牢の中のピシアスは、自分がいなくなった後のことを、遠い故郷にいる家族に、いろいろ

話しておきたいと、そればかり考えていた。ピシアスには、デモンという仲のよい友達があった。デモンには、ピシアスが今どんなことを考えているか、自分のことのようによくわかっていて、

(そうだ、ぼくが身替わりになろう。ぼくは、妻も子もない一人身だ。いくら疑い深い王でも、ぼくが代わりに牢の中に入っていると云ったら、ピシアスを故郷へ帰してくれるだろう。)このように決心したデモンは、急いで王様の前へ出た。

「王様、お願いがございます。ピシアスを一度家へ帰してください。あの男は約束を破ったことは一度もありません。今出していただいても、お仕置の日までには、きつと戻って参